

令和2年12月総務文教委員会所管事務調査

(令和2年12月14日)

1 1) 市内保育園及び子ども園における実態について

(調査主任：霜鳥 榮之)

2) 調査理由（目的）

新年度に向けた新入園児の申し込みが始まっているが、どこでも少子化が進む中で苦慮している実態である。妙高市における実態と対応について調査するもの。

3) 調査項目

- ① 各園における園児数の現状と課題はどのようなか。
- ② 新入園児の申し込み状況と対応はどのようなか。
- ③ ワークーション対応等との環境整備はどのようなか。

2 1) 妙高市歴史文化基本構想について

(調査主任：高田 保則)

2) 調査理由（目的）

妙高市歴史文化基本構想を策定以来、約3年が経過しようとしているが、施策や事業の具体化がない。現在の取り組み状況を調査するもの。

3) 調査項目

① 保存活用のための4つの取り組みについて

ア) 情報の収集・発信と新たな担い手の育成はどのようなか。

イ) 歴史文化の顕彰とコミュニティ活動の活性化はどのようなか。

ウ) 関連文化財群を活用したツーリズム事業の展開はどのようなか。

エ) 歴史文化保存活用区域の設定と保存活用計画の策定はどのようなか。

② 妙高市歴史文化のプロモーションはどのようなか。

③ 妙高市歴史文化のガイド養成はどのようなか。

④ 妙高歴史文化おもてなしたいについて

ア) 組織の目的はどのようなか。

イ) プロモーション方法はどのようなか。

ウ) インフォメーションはどのようなか。

エ) 各組織のガイド力はどのようなか。

オ) 言語力はどのようなか。

カ) 組織の将来像はどのようなか。